

# 議会日誌

## 10月



- 2日○糸満市議会視察受入
- 6日○議会基本条例策定等検討委員会
- 14日○全員協議会
- 16日○栃木県市議会議長会議(鹿沼市)
- 22日○広報委員会
- 24日○議会基本条例策定等検討委員会
- 28日○栃木市議会視察受入
- 30日○那須地区広域行政事務組合議会定例会
- 31日○大田原地区広域消防組合議会定例会
- 4日○那須地区議員交流会(大田原市)
- 6日○春日井市議会視察受入
- 広報委員会
- 11日○常陸大宮市議会視察受入
- 14日○議会基本条例策定等検討委員会
- 市営林視察
- 17日○全員協議会
- 認知症サポーター養成講座
- 18日○北秋田市議会視察受入

## 12月



- 19日○南幌町議会視察受入
- 全国市議会議長会社会文教委員会
- 20日○観音寺市議会視察受入
- 27日○県北5市議長会議
- 2日○議会運営委員会
- 議会基本条例策定等検討委員会
- 議員定数等検討委員会
- 5日○議会運営委員会
- 8日○平成26年第4回市議会定例会招集(本会議)
- 10日○本会議(一般質問)
- 11日○本会議(一般質問)
- 12日○本会議(一般質問)
- 15日○総務常任委員会
- 民生常任委員会
- 16日○建設産業常任委員会
- 文教常任委員会
- 17日○広報委員会
- 18日○本会議(議決)
- 議会運営委員会
- 全員協議会
- 22日○大田原地区広域消防組合議会臨時会
- 24日○議会基本条例策定等検討委員会
- 25日○那須地区広域行政事務組合議会臨時会

### みなだからの請願・陳情

(委員会審査状況)

#### 《陳情第1号》

那須地区広域食肉センターの  
存続に関する陳情

(平成25年12月提出)

#### 《提出者》

那須塩原市宇都野192-1

大田原と場ありかた検討会

呼びかけ人代表 倭文 輝男

#### 《陳情の趣旨》

那須地区広域行政事務組合の所有する那須地区広域食肉センターの廃止が決まっているが、畜産農家にとつて貴重な同施設の存続を求めるもの

#### 《建設産業常任委員会審査の内容・結果》

本陳情については、平成26年第3回市議会定例会(9月議会)において継続審査となり、今回の審査では、那須地区食肉センターが廃止となると畜産関係の方にとって不便をきたすことや、県の食肉センター統合は計画が遅れていることに加え、県北地域にできるかどうか分からないこと、また事故牛や廃用牛等を処理できるだけの能力が那須地区食肉センター並みに確保されるのか、確認できない状況であることから、それら事故牛等を処理できる今の那須地区食肉センターは存続させるべき、あるいは少なくともそれらが確認できるまでは存続させるべき、という陳情に賛同する意見がありました。

一方で、現在の那須地区食肉センターを存続させるとなると老朽化した施設の建替えや維持管理費などのコスト増大の問題の

ほか、それに伴って各市町の負担金の増大も懸念されるという意見や、老朽化した排水処理施設などは環境面、衛生面から見ても、存続は厳しいのではないかとという意見があり、存続そのものには賛同できないという意見がありました。このようなことから、委員会の審査においては採択を求める意見と、不採択を求める意見とに分かれたため、挙手による採決を行い、その結果、賛成多数で**不採択**となりました。

#### 《陳情第5号》

集团的自衛権行使容認に反対する  
国への意見書提出を求める陳情

(平成26年10月提出)

#### 《提出者》

宇都宮市兵庫塚3丁目10-30

全栃木教職員組合

執行委員長 篠原 章彦

#### 《陳情の趣旨》

集团的自衛権行使容認の「閣議決定」を撤回すること等について、国に意見書の提出を求めるもの

#### 《総務常任委員会審査の内容・結果》

審査では、個別的自衛権で対応できることをなぜ集团的自衛権を認める閣議決定を行ったのかとの意見、集团的自衛権行使容認は憲法第9条に保障されたうえで、個別的自衛権に我が国に危険な状態が起きた場合に行使できる閣議決定であり、他国を防衛する決定ではないので閣議決定の内容を精査したうえで判断すべきとの意見がありましたので、起立による採決を行い、その結果、賛成多数で**不採択**となりました。